

単元名 **ものをつくる人びとのしごと**

そうめん —岡山県—



地場産物の説明

鴨方町かもがたちょうは、晴天が多いこと、湿度が低いこと、そして空気が澄んでいるという気候と遥照山ようしょうざんから湧き出るきれいな水、瀬戸内海の沿岸でとれていた塩、周りに良質な小麦の産地があったことなど、そうめんづくりに適した条件のもと、その昔、朝廷への献上麺の産地として名を馳せた。9世紀頃にはすでに、「吉備の国に麦切と称して広く分布」と、この地方での麺づくりをしていたことが書物に残っている。

今でも冬になると、手延べそうめんを作っている家の軒先には「そうめんすだれ」を見ることができ、鴨方かもがたの冬の風物詩となっている。生地を仕込んでから麺に仕上げるまでの約30時間は、休む間もなくデリケートな作業が続き、熟練した職人による手延べ麺は、のどごしがよいと有名である。

(参考文献:「かも川麺大学テキスト わたしたち 麺博士」「浅口市鴨方町農産物加工場見学資料」「わたしたちの浅口市 (社会科副読本)」)

献立例

ゆかりごはん、牛乳、若鶏のから揚げ、海藻サラダ、そうめん汁

1人当たりの栄養量 (小学校)

エネルギー	670kcal
たんぱく質	26.1g
脂質	21.0g
カルシウム	343mg
鉄	2.6mg
ビタミンA	460μgRE
ビタミンB ₁	0.60mg
ビタミンB ₂	0.59mg
ビタミンC	26mg
食物繊維	4.6g
食塩	3.2g
マグネシウム	77mg
亜鉛	2.3mg



給食の時間の指導 (感謝の心・食文化)

今日の献立の「そうめん汁」は、浅口市鴨方町あさくらしかもがたちょうの特産品であるそうめんを使っています。

そうめんは、きれいな水、塩、小麦粉を使って作ります。鴨方町かもがたは、遥照山ようしょうざんから湧き出る水、寄島町よしまちょうでとれる塩、良質の小麦粉がそろっているので、手延べそうめん作りに恵まれた土地です。

手延べそうめんができるまでには約30時間かかります。作る人を職人といいますが、その間、職人さんは休むことができません。また、「麺かもちの生地は生き物」といわれるほど、難しい作業が続くので、職人さんの長年の勤が頼りになります。鴨方の手延べそうめんは、恵まれた風土と、知恵や工夫によって作られています。のどごしがよいことで有名な手延べそうめんを、味わっていただきましょう。

小学校 第3学年 社会科学習指導(略)案

日時 平成21年 月 日 第 校時
 対象 3年 組 名
 指導者 担任 (T1)・栄養教諭等 (T2)

1 単元名 ものをつくる人びとのしごと

2 単元の目標

- (1) 生産に携わる人々の仕事に関心を持ち、見学や調査活動を通して意欲的に調べることができる。(社会的な事象への関心・意欲・態度)
- (2) 生産に携わる人々は、自然条件を生かしたり克服したりして、生産を高める工夫をしていることを考えることができる。(社会的な判断)
- (3) 見学やインタビューなどによって、働く人の様子を具体的に観察・調査し、カードなどにわかりやすく表現することができる。(観察・資料活用の技能・表現)
- (4) 生産にかかわる仕事には特色があり、そこに携わる人々は、生産を高める工夫や努力をしていることをとらえることができる。(社会的な事象についての知識・理解)

3 本時 (1/11 時)

(1) 本時の目標

浅口市で作られている手延べそうめんについて興味・関心を持ち、進んで学習しようとするすることができる。

〈食育の視点〉

浅口市の産物、食文化や食に関わる歴史等を理解し、郷土の食べ物に愛着をもつ。(食文化)

(2) 学習過程

過程	主な活動	教師の支援 (T1)	教師の支援 (T2)	備考
気付く (10分)	1 本時のめあてを確認する。 手延べそうめんのおいしさの秘密について調べたいことを決めよう。	○ 2種類のそうめんを食べ比べることで、手延べそうめんの特徴を体感できるようにする。 ○ 製造場所を調べることにより、鴨方町で作られていることに気付かせ、おいしさの秘密について調べたいという気持ちを高める。	○ ワークシートを用いて、色・味・食感・香りの4項目についてチェックさせる。 ○ 児童の試食した感想をもとに、鴨方の手延べそうめんには、他のそうめんにはない魅力があることに気付かせる。	機械そうめん 手延べそうめん ワークシート 手延べそうめん(乾物)
活動する (30分)	2 おいしさの秘密について調べたいことを班で話し合う。 3 そうめん見学の計画を立てる。	○ 話し合ったことや自分の調べたいことをワークシートに書かせるとともに、調べたいことについては、自分の予想も記入し、今後の調べ学習に生かすよう助言する。 ○ そうめん見学に行くことを知らせ、見学したいこと、体験したいこと、準備物等、意欲的に調べ学習が行えるよう、机間巡視しながら必要に応じて助言する。	○ 課題を見つけにくい児童に対しては、具体的なイメージをもちやすいように、他の種類のそうめんやそうめんの材料、生地、写真などを提示する。 ○ 鴨方に手延べそうめんの見学や麺作り体験ができる場所があることを紹介する。	ワークシート ばち 小麦粉 水 塩 そうめん の生地 作る工程 の写真
振り返る (5分)	4 本時を振り返り、次時の学習を知る。	○ ワークシートや板書などとともに、本時のめあてを振り返り、次時はそうめん見学に行くための準備をすることを伝える。		

(3) 評価

浅口市の手延べそうめんに興味・関心を持ち、意欲的に学習することができたか。